



報道機関 各位

記者発表資料

令和元年9月11日（水）

問い合わせ先：浦和東部まちづくり事務所

所長：高橋

担当：豊田、松山

電話：048-878-5143

世界に誇れる“スタジアムタウン”を目指して！

取組定常化を見据えた「シャトルバス優先走行化」第3回実験を10月に実施

さいたま市が参画する「みその都市デザイン協議会（会長：久保田尚 埼玉大学大学院教授）」では、埼玉スタジアム2002でのサッカー試合日における美園地区内交通環境改善に向け、昨年3月に『美園スタジアムタウン スタジアムアクセス戦略』を策定し、世界に誇れる“スタジアムタウン”にふさわしいアクセス環境づくりに取り組んでおります。

この度、同戦略に基づくプロジェクトの一環として、「シャトルバス優先走行化」第3回交通社会実験を実施いたします。本実験は、昨年9月及び今年3月の2回の実験の結果分析を踏まえ、取組定常化を見据えて規制内容等を変更して実施するものです。

詳細は、別紙の「みその都市デザイン協議会」プレスリリース及びチラシをご覧ください。

1 名称

「シャトルバス優先走行化」第3回交通社会実験

2 実験の目的

美園地区では、埼玉スタジアム2002でのサッカー開催日において、スタジアム来訪者動線と地域の生活動線との混在が懸案となっています。そこで、「みその都市デザイン協議会」では、地域の居住環境や事業活動等を両立したスタジアムアクセス環境づくりに向け、公共交通を中心とした交通手段への転換促進等に取り組んでおり、その一環として、シャトルバスの所要時間改善を目的とした優先走行化の社会実験を実施します。

3 実験日時

令和元年10月6日（日）19時頃から20時頃まで（60分間）

※浦和レッズ 対 清水エスパルス（17時キックオフ）の試合終了後